町のあちこちに大高生

奈良県大淀町	● 活動名	● 関係する学校名
	地域と共にある大淀高校	奈良県立大淀高等学校

開始年度	平成　28　年度	学級数	12　学級	児童・生徒数	411　人		
活動内容	■学習支援活動　■部活動支援　■環境整備 □子供の安全確保　■学校行事等の支援　□その他（　）						
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1　人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1　人	連携団体・企業等			
ボランティアの数	登録人数 0　人	属性					
参考 URL	http://www.nps.ed.jp/oyodo-hs/						

● 連絡先　奈良県立大淀高等学校　☎ 0747-52-4171

● 体制図

● 活動の概要・経緯

学校は県南部の中山間地域に所在し、周囲の市町村は過疎化が進んでいる。就業や就学については地域外への希望が高く、今後も過疎化は進んでいくと考えられる。そのため、若者が地域の学校に就学し、地域で生活が出来るような取組が早急に求められている。本校は、地域の中学生の進学先として魅力あるものにするため地域との連携を深め、地域に愛される学校を作っていきたいと考えている。もともと、生徒会活動を中心に地域との関係が深く、周辺地域の清掃活動や地域の祭りに参加してきた。平成 23 年に発表された、「新南和公立病院体制基本構想」を受け、大淀高校に地域の医療を支える人材を育てるために「看護・医療コース」を設置することとなった。このことを踏まえ、これまでの地域との連携を更に発展させていくこととなった。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

①以前からの連携の強化・・・（あ）生徒会を中心とした美化活動の充実、（い）小学校のスポーツテストの支援、（う）陸上競技部の小学生を対象としたスポーツ教室、（え）バレーボール部による小学生対象のカップ戦の運営、（お）奈良 TIME（「総合的な学習の時間」を使った奈良の郷土学習）による地元の文化（能楽・歴史）等への理解、（か）吹奏楽部による訪問演奏（美吉野園、延明保育園、大淀町役場ロビー）、（き）大淀町食生活改善推進員協議会の協力による食育セミナー

②看護医療コースを中心とする取組・・・南奈良総合医療センターからの看護師出前授業、大淀町介護長寿課との協働事業（認知症サポーター養成講座、やすらぎカフェ）、南奈良看護専門学校に在籍している卒業生による 1 年生対象のセミナー

③キャリア教育の一環として実施している、職業体験については、地元の事業所を中心に協力を得ている。その結果、多くの生徒が地元事業所への就職を希望することになっている。

【実施にあたっての工夫】

○取組が一部の職員の負担になることのないように、多くの職員が関われる通常の校務分掌を利用した体制で行っている。

○これまでの取組を見直し、より多くの生徒が関われるような工夫（訪問演奏において、吹奏楽部だけでなく写真部による撮影会や美術部によるチラシづくりなど）をする。

○可能な限り生徒が前面に出るような工夫を行っている。（上記「やすらぎカフェ」実施に当たっての企画段階からの参画等）

○今後、学校運営協議会において、連携・協働の取組について委員から意見を聴取し、今までの取組を検証しつつ、更なる推進を図っていく。

● 事業を実施しての効果・成果

・高校生になり、中学時代に比べて、通常の学校生活の中では「地域」を感じることの少ない生徒たちが、自分たちが地域の人たちの支援を受けながら学習していて、地域からの期待も大きいということを直接地域の方々の声を耳にすることで感じている。

・美化活動など校外での活動においては、単に歩き回るだけでなく、地域の「地図」をイメージし人や物の流れを意識しながら活動できるようになった。

・生徒が大淀町役場の担当の方々と直接イベントについて話し合う場では、積極的に意見を出すことで、自分たちも行事に「参加」するだけでなく「企画・運営」しているという意識が高まった。

小学校陸上競技記録会の練習補助

食育セミナー

ポイント　高校の課題、地域の課題を捉え、課題解決のために、生徒が主役となって地域貢献できている好事例ですね。教員の校務分掌なども工夫して、無理のない活動になっているところが素晴らしいです。